

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号：★D-23-3-15								
事業名：復興まちづくり情報 GIS 基盤整備事業								
事業費：総額 53,594 千円 国費 42,875 千円 (内訳：測量設計費 53,594 千円)								
事業期間：平成 26 年度								
<p>事業目的：防災集団移転促進事業などの復興まちづくり事業に関して、円滑に事業が実施できるよう、全庁で利用可能な GIS 基盤を整備する。</p> <p>庁内で保有している復興基図、道路台帳図、国調図・家屋図・上下水道図等の地図情報を統合し、被災者情報や復興事業の進捗管理、防災関連情報等に関して GIS 基盤上で全庁的な情報共有・確認を行えるシステムを構築し、復興まちづくりの円滑な推進及び安全で安心な防災まちづくりに資するもの。</p>								
事業地区：巨理町全域								
事業結果：総合型GIS一式 <平成 26 年度>基盤整備 53,594 千円								
事業の実績に関する評価 <p>① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価</p> <p>○当該事業で整備した、復興基図、道路台帳図、国調図・家屋図・上下水道図等の地図情報を統合したことにより、被災者情報や復興事業の進捗管理、防災関連情報等に関して全庁的な情報共有・確認を行えるようになり、復興まちづくりの円滑な推進及び安全で安心な防災まちづくりに寄与した。上記を踏まえ、本事業は事業目的に即した効果を発揮していると判断する。</p> <p>② コストに関する調査・分析・評価</p> <p>○本事業は工法検討や経済比較などを実施し、土木工事積算標準書を用いた合理的な設計積算のもと事業を推進したため、事業費は妥当と判断する。</p> <p>③ 事業手法に関する調査・分析・評価</p> <table border="1" data-bbox="177 1547 1337 1630"> <thead> <tr> <th></th> <th>想定した事業期間</th> <th>実際に事業に有した事業期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測量設計</td> <td>平成 26 年 3 月～平成 27 年 3 月</td> <td>平成 26 年 8 月～平成 27 年 3 月</td> </tr> </tbody> </table> <p>⇒ 想定期間内で事業が完了しており、事業手法は妥当であったと判断する。</p>				想定した事業期間	実際に事業に有した事業期間	測量設計	平成 26 年 3 月～平成 27 年 3 月	平成 26 年 8 月～平成 27 年 3 月
	想定した事業期間	実際に事業に有した事業期間						
測量設計	平成 26 年 3 月～平成 27 年 3 月	平成 26 年 8 月～平成 27 年 3 月						
事業担当部局 巨理町都市建設課都市整備班 電話番号：0223-34-0507								